

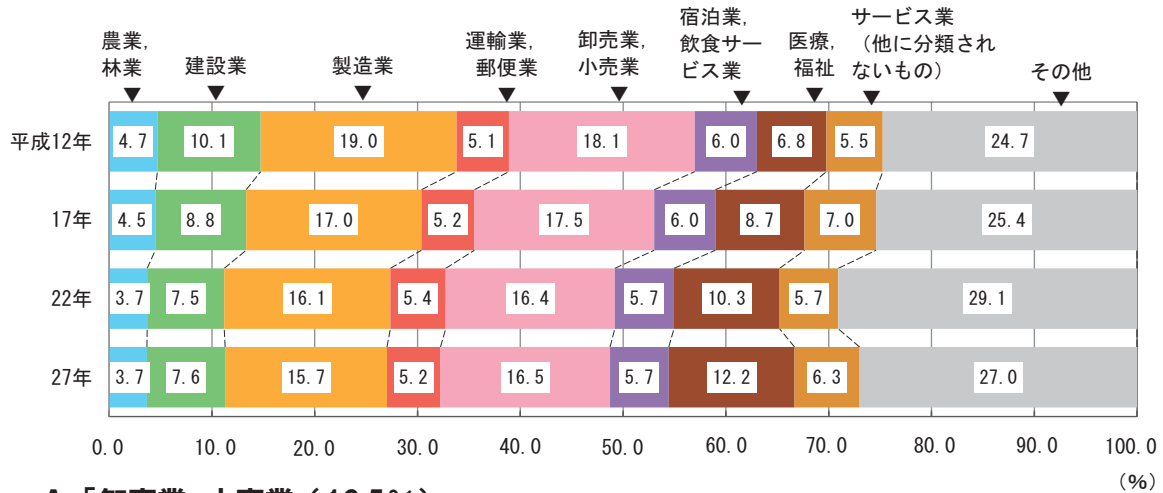
2-6 産業・職業 —どんな仕事をしている？—

日本ではどのような仕事につく人が増えているのでしょうか。男性と女性でどのような違いがあるのかについてもみていきましょう。

Q1 就業者の割合が最も高い産業は？

速報

産業（大分類）別15歳以上就業者の割合の推移—全国（平成12年～27年）



A 「卸売業、小売業」(16.5%)

◆ 「医療、福祉」の割合は平成17年以降上昇

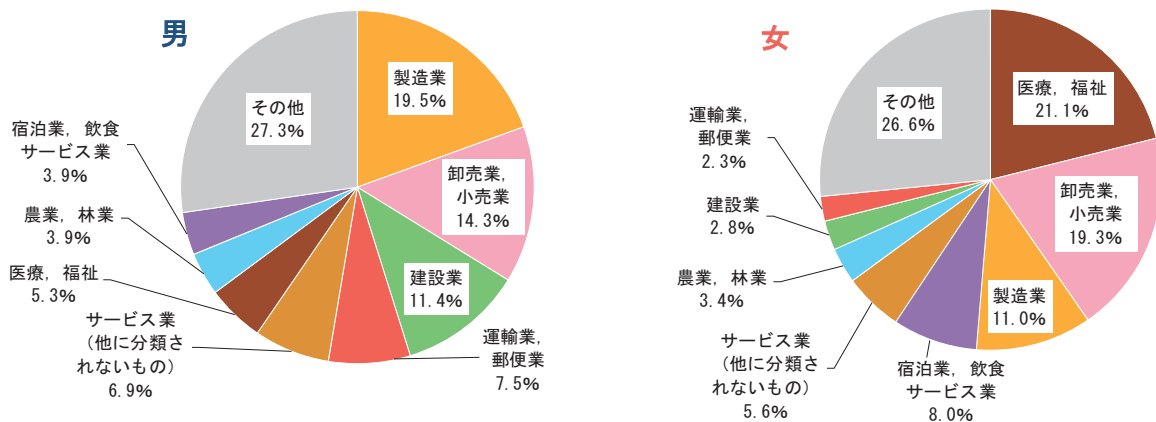
用語⑪ P. 35

注意点⑩ P. 36

Q2 男性と女性で、産業ごとの就業者の割合はどのように違う？

速報

産業（大分類）、男女別15歳以上就業者の割合—全国（平成27年）



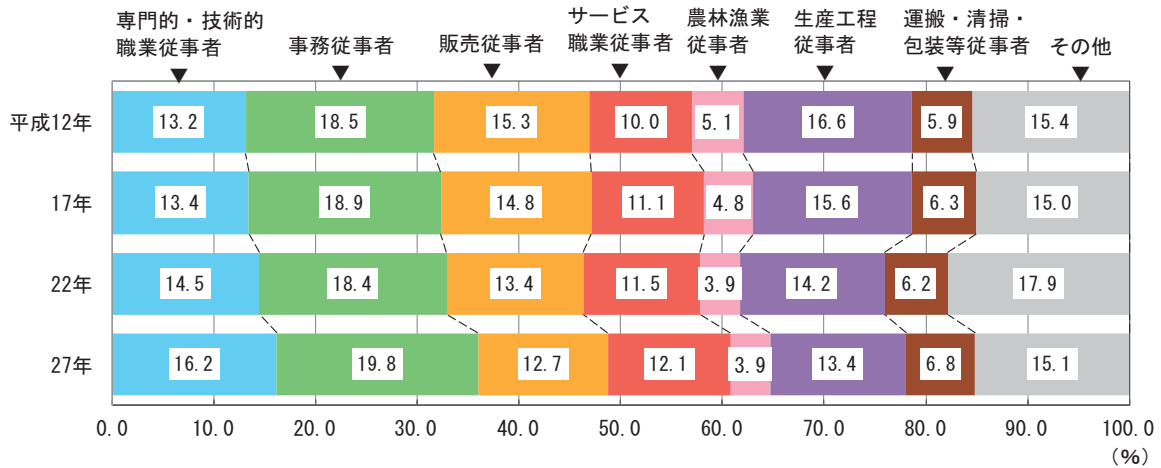
A 男性は「製造業」、女性は「医療、福祉」の割合が最も高い

◆ 男性で「建設業」の割合は女性の4倍以上、女性で「医療、福祉」の割合は男性の約4倍

Q3 就業者の割合が最も高い職業は？

速報

職業（大分類）別15歳以上就業者の割合の推移—全国（平成12年～27年）



A 「事務従事者」(19.8%)

◆ 「専門的・技術的職業従事者」及び「サービス職業従事者」の割合は平成17年以降上昇

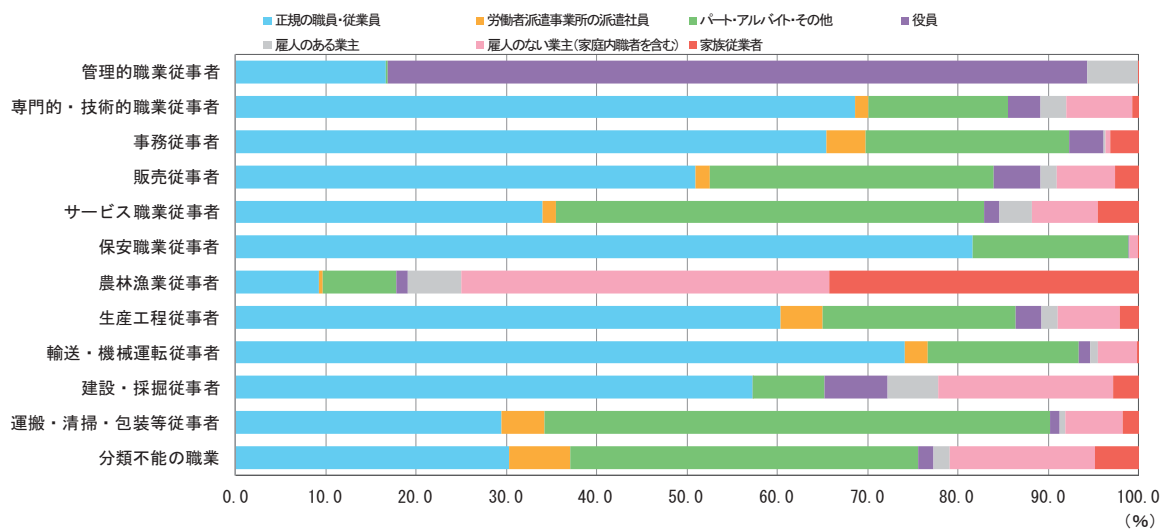
用語⑫ P. 35

注意点⑪ P. 36

Q4 職業の種類によって、就業の形態はどのように違う？

速報

職業（大分類），従業上の地位別15歳以上就業者の割合—全国（平成27年）



A 「運搬・清掃・包装等従事者」や「サービス職業従事者」は「パート・アルバイト・その他」の割合が高く、「農林漁業従事者」は「雇人のない業主」や「家族従業者」の割合が高い

用語⑬ P. 35